

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

①災害や紛争から人々が守られる社会づくり、②人々の健康・福祉を支える地域づくり、③互いを思いやり、助け合い、尊重し合う社会づくり、という日本赤十字社が取り組む社会課題に対し、国内外における人道支援活動の“要”となる。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地域団体等を対象とした防災・減災に関する各種講習の実施を通じて、県民の防災・減災に関する知識の普及啓発を推進する。	防災セミナーを10回以上/年実施する	2022年度：12回 2023年度：11回 2024年度：45回
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	青少年のSDGsに対する理解を推進するため、青少年赤十字活動の中でSDGsに関連する活動を推進する。	リーダーシップ・トレーニングセンターにてSDGsに関するプログラムを3回以上/年実施する	2022年度：4回（離島・小中高トレセン） 2023年度：3回（小中高トレセン） 2024年度：4回（離島・小中高トレセン）
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	日赤本社が行う国際活動を通じて、防災強化事業・防災教育の推進を支援する。	国際活動参加事業に1ヶ国以上参加する	2022年度：0か国 2023年度：1か国 2024年度：1か国 ※インドネシアにおける防災強化事業を支援。

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

概ね目標指数を達成している。特に、防災・減災に関する知識の普及啓発については、最終年度、目標を大きく上回る回数のセミナーを実施することができた。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	地域団体等を対象とした防災・減災に関する各種講習の実施を通じて、県民の防災・減災に関する知識の普及啓発を推進する。	防災セミナーを20回以上/年実施する
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	青少年のSDGsに対する理解を推進するため、青少年赤十字活動の中でSDGsに関連する活動を推進する。	リーダーシップ・トレーニングセンターにてSDGsに関するプログラムを3回以上/年実施する
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	国際人道法の普及啓発を推進する。	国際人道法に関する研修を年1回以上行う。

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

行政等各防災関係機関をはじめ、各種団体、ボランティア、会員・サポーター企業と連携した、赤十字の人道支援活動を行っている

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。